



広報

Ibaraki Public Information

しいばらき

3

No.961
March 2018



COVER

オオワシ

国天然記念物で絶滅危惧種のオオワシ。翼を広げると最大2.4メートルにもなる巨大な海ワシで、ロシア極東に生息しています。冬鳥として主に北海道に飛来しますが、涸沼には、毎年同じ個体が1羽やって来ます。今年もまた迫力ある姿を見せてくれ、涸沼周辺は、その勇姿を写真に収めようとするカメラマンで賑わっています。

(写真提供：清水道雄さん)

特集

防災 災害への備え



災害発生時、一瞬の判断が生死を分けることもあります。災害時に慌てず落ち着いて行動できるよう、災害について知り、事前の備えをしましょう。また、冷静に身の安全を図れるように、自宅や職場だけではなく、いろいろな場所に応じた注意点を覚えておきましょう。地震の備えでは、大型の家具に転倒防止器具を取りつけ、固定するなどの対策をしておくことも大切です。

被災後は断線した電線がないか、落下・倒壊しそうな危険物がないか、道路の陥没がないかなど周囲の安全確認にも気を配りましょう。

Check!!

それぞれの情報が出されたら
どう行動するべき？



避難指示（緊急）

災害が発生する等、人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令されます。

避難指示（緊急）が出たら…

まだ避難していない場合は、ただちに避難しましょう。外出することが危険な場合には、自宅内で安全な場所に留まりましょう。

避難勧告

災害による被害が予想される地域の住民に対して、避難を勧める情報です。

避難勧告が出たら…

避難場所へ避難しましょう。

避難準備・高齢者等避難開始

避難勧告や避難指示（緊急）の発令が予想される場合に発令されます。

この情報が出たら…

いつでも避難できるように準備しましょう。避難に時間を要する方（高齢の方、障がいのある方、乳幼児をお連れの方）は避難を開始しましょう。

上に行くほどより緊急



特集

防災

災害への備え

大きな被害をもたらした東日本大震災から7年を迎えます。
もし、今大きな地震が起きたら、あなたはどの行動しますか？
いつ起こるかわからない災害には、日ごろの備えが不可欠です。
今回は災害から命を守るための備えについて考えてみましょう。

3 地震後

正しい情報を把握

- ・ラジオやテレビなどから正しい情報を得る。
- ・ブレーカーやガスの元栓を確認。
- ・わが家の安全を確認したら、近所の安否を確認。

2 地震直後

落ち着いて行動を

- ・家族の安全を確認。
- ・火を使っているときは、揺れが収まってから落ち着いて火を始末。
- ・避難できるよう出口を確認。

1 地震発生

自分の安全を確保！

- ・揺れを感じたときは自分の安全を確保。
- ・物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動しない」空間に身を寄せ、揺れが収まるまで様子を見る。

地震が起きたときの行動



東日本大震災発生

茨城町でも震度6弱を観測

平成23年3月11日に発生した東日本大震災。宮城県三陸沖を震源地として最大震度7の地震が発生し、茨城町でも震度6弱を観測しました。町内では27棟の住宅が全壊し、瓦の崩落や建物にひびが入るなどの被害が数多く報告され、水道や電気などのライフラインが途絶えました。また、学校や消防署などの公共施設が被災し、町民の皆さんの生活にも大きな影響を及ぼしました。

取り戻した日常と
震災から学んだこと

水は不足し、街の明かりも消えたまま。東日本大震災が起きたことにより、これまでのライフラインが一瞬にして途絶えました。あの日から7年が経過し、日常を取り戻した現在。しかし、当時がそうだったように、災害は突然私たちに襲いかかります。そのようなとき、日ごろの備えが私たちを助けてくれます。災害への備えをできることから始めてみませんか。

大切なのは「自助・共助・公助」

災害はいつどこで起きるか分かりません。しかし、日ごろから防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。

災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人ひとりが自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要だと言われています。

その中でも基本となるのは「自助」、一人ひとりが自分の身の安全を守ることです。特に災害が発生したときは、まず、自分が無事であることが最も重要です。「自助」に取り組むために、災害に備え、自分の家の安全対策をしておくとともに、家の外において地震や津波などに遭遇したときの身の守り方を知っておきましょう。また、身の安全を確保し、生き延びていくためには、水や食料などの備えをしておくことも必要です。

防災対策には、絶対大丈夫というものはありません。一人ひとりが、自分の周りどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害を少なくするために必要な対策を講じることが重要です。

共 助

非常時には地域コミュニティが「共助」につながる

災害発生時、すぐに助け合うことができるのは近くにいる地域住民。もしものときに備えて、住民同士で災害対策を行うことが重要です。

自主防災組織

▶自主防災組織とは

地域住民が協力・連携し、自分たちでできる防災活動を行うために結成される組織です。大きな災害が発生した場合は、消防署や消防団だけでは手が回らない場合も。そのようなとき、地域でできること（安否確認や避難誘導、要援護者の避難支援など）をすることで、地域の被害を軽減することができます。

▶自主防災組織の活動

- ◆地域のイベントで、炊き出しの練習やテント設営の練習をする。
- ◆定例の清掃活動で、地域の危険箇所の調査や防災資機材の点検をする。
- ◆防災に関するチラシなどを定期的に作成・配布する。

公 助

町の防災対策

町では、あらゆる災害に備えて、以下のことに取り組んでいます。

○町内 12 箇所の防災倉庫に格納している防災資機材の数量まとめ					
	種類	数量		種類	数量
1	毛布	2,900 枚	11	メガホン	24 個
2	床シート	49 本	12	食器セット	12 ケース
3	簡易テント	26 基	13	飲料水	6,240 本
4	間仕切り	50 張	14	ストーブ	24 台
5	簡易トイレ	24 セット	15	灯油用ポリタンク	24 個
6	発電機	12 台	16	水用ポリタンク	24 個
7	投光機	13 台	17	ブルーシート	120 枚
8	懐中電灯	48 個	18	アルファ米	2,400 食
9	コードリール	12 個	19	保存パン	1,152 食
10	ガソリン携行缶	12 個	20	玄米スナック	12 ケース

▶備蓄倉庫

東日本大震災後に作成した茨城県災害備蓄計画により、町内 12 か所に防災倉庫を整備し、備蓄を進めています。この計画における備蓄量は、東日本大震災時に避難された人数（約 1200 人）を根拠としています。

▶防災行政無線

災害時、町内全域に迅速かつ正確な情報を伝えます。聞き取りにくかった防災行政無線の内容は電話でも確認することができます（左下）。

防災行政無線の内容は電話でも確認できます

防災行政無線テレホンサービス
☎ 029-292-8861 (有料)
フリーアクセス
☎ 0800-800-8848 (無料)

防災情報が届きます



茨城県防災メール

防災情報を電子メールで配信しています。



町公式Twitter (ツイッター)

暮らしの情報やイベント情報を配信していますが、災害時には防災情報を配信します。

自然災害そのものを防ぐことはできません。しかし、日常を取り戻した今なら、防災に向けてできることがたくさんあります。まずは、自分でできることを考え、いつ起こるのか分からない災害に備えることが大切です。加えて、近所や地域とのつながりを見つめなおしてみよう。普段から声を掛け合ったり、イベントに参加するなど、地域の絆を深めることが「共助」へとつながります。発災後しばらくの間は、行政の支援までの間に、地域住民が自発的に避難行動をとったり、地域コミュニティで助け合うことが重要となります。家族や近所と力を合わせてできることを考えてみましょう。

いまできることを

自 助

災害についての知識と日ごろの対策が防災のカギ

防災は、自分の身を守る「自助」が基本。まずは災害についての知識を深め、自分や家族の身の回りの安全を確かめましょう。

非常時を考える

もしものとき 家族と連絡が途絶えたら…

- ①避難場所を決めておく
近くの避難所などを家族で確認して、万が一の際に避難する場所をあらかじめ決めておきましょう。町ホームページでも確認できます。
▶茨城県市街図（総務課で配布）



- ②ダイヤル「171」を使う
大災害発生時に「171」をダイヤルすると、伝言を音声で残すことができます。残した音声で家族などが全国どこからでも安否確認できます。

- ③災害用伝言板を使う
携帯各社のインターネットトップメニュー「災害用伝言板」に、誰でも伝言を登録できます。また、電話番号をもとに伝言を確認できます。

災害時に役立つ備蓄品

大災害が発生したときには、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまう可能性があります。ライフラインが止まっても生活できるよう、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大事です。

□飲料水

大人1人につき1日3ℓが目安。1週間分の21ℓ分を備蓄することが理想。

□携帯ラジオ

□カセットコンロ

□食料品

アルファ米やレトルト食品など1人3日分が目安。

その他

マッチ、ろうそく、カイロ、軍手、ウェットティッシュ など



▶乳幼児がいる家庭の備蓄品

□紙おむつ □離乳食や粉ミルク

▶高齢者がいる家庭の備蓄品

□常備薬とお薬手帳 □ゼリー飲料

▶避難場所・避難所

No.	施設名	指定緊急避難場所				指定避難所	一時避難場所
		洪水	土砂災害	地震	大規模な火災		
1	長岡小学校	○	○	○	○	○	
2	葵小学校	○	○	○	○	○	
3	大戸小学校	○	○	○	○	○	
4	旧川根小学校	○	○	○	○	○	
5	旧上野合小学校	○	○	○	○	○	
6	旧沼前小学校	○	○	○	○	○	
7	駒場庁舎 (旧駒場小学校)	○	○	○	○	○	
8	旧石崎小学校	○	○	○	○	○	
9	旧広浦小学校	○	○	○	○	○	
10	明光中学校	○	○	○	○	○	
11	青葉中学校	○	○	○	○	○	
12	青葉小学校	○	○	○	○	○	
13	県立茨城東高等学校	○	○	○	○	○	
14	県立農業大学校	○	○	○	○	○	
15	中央公民館大ホール	○	○	○	○	○	
16	町総合福祉センター [ゆうゆう館]	○	○	○	○	○	
17	桜の郷中央公園	○	○	○	○		
18	香取地区学習等供用施設						○
19	大山原農村集落センター						○
20	南川又農村集落センター						○
21	五里峰農村集落センター						○
22	赤坂農村集落センター						○
23	秋葉公民館						○
24	高齢者のコミュニティセンター						○
25	中山集落農事集会所						○
26	木部南部公民館						○
27	小幡区民センター						○
28	上雨谷農村集落センター						○
29	神谷農村集落センター						○
30	飯塚新農村集落センター						○

▶福祉避難所

福祉避難所は、在宅の障がい者や高齢者のうち、より専門的な支援や援護の必要性の高い避難者のために確保されるものです。町総合福祉センター「ゆうゆう館」のほか、町と協定を締結している11か所の施設があります。

※福祉避難所への避難は、町がそれぞれの施設への開設要請後になりますので、災害発生時には、まず一般の指定避難所に避難し、福祉避難所に避難することは避けてください。

	施設名
1	特別養護老人ホーム ときわ木園
2	特別養護老人ホーム 桜の郷元気
3	特別養護老人ホーム みどりの杜
4	介護老人保健施設 エバーグリーン
5	介護老人保健施設 レイクヒルひめま
6	介護老人保健施設 桜の郷敬愛の杜
7	介護老人保健施設 葵の園 水戸
8	有料老人ホーム グランドホームとんぼ
9	障害者支援施設 酒沼学園 集まれガッツ村
10	障害者支援施設 あいの家
11	指定障害者支援施設 ひめま荘
12	町総合福祉センター 「ゆうゆう館」

矢頭東区

10月15日(日)、矢頭東区(栗山正美区長)では、葵小学校体育館において「三世代交流輪投げ大会」を開催しました。大会では、矢頭東区シルバーリハビリ体操部の皆さんの指導による準備体操を行った後、子どもから大人が18チームに分かれて、皆真剣に楽しみながら輪投げをしました。

大会の最後には、全員参加のじゃんけん大会も行われ、「じゃんけんボーイ!」と大きなかけ声の中、区民の親睦と交流を深めました。



輪投げ大会の様子



じゃんけん大会の様子

桜丘団地区



マジックショーの様子

輪投げ大会の様子

桜丘団地区(押鴨徳明区長)では、11月3日(祝)桜ヶ丘公民館において三世代交流会を行いました。茨城県シニアマスターのマジシャン高野氏によるマジックショーが行われ、近くで見る様々なマジックの仕掛けに、大人も子どもも大喜びでした。また、育成会と高年者に分かれた輪投げ大会やビンゴゲームが行われ、区民が充実した時間を過ごし、世代間の交流を図ることが出来ました。



腹話術人形による交通安全の呼び掛け



寸劇の様子

城之内区

城之内区(藤枝光正区長)では、12月10日(日)、城之内公民館において、町集落支援員とボランティアによる語り寸劇が行われました。語り寸劇では、近年増加している「オレオレ詐欺の手口」と「還付金詐欺や悪質商法」の2話を披露しました。また、水戸警察署城之内駐在所佐藤巡査より、詐欺の手口や被害件数・被害金額の説明と詐欺対策の講演がありました。寸劇終了後は、「腹話術人形」による交通安全についてのアドバイスや参加者一人ひとりとの握手会をし、会場は和やかな雰囲気になりました。



楽楽農園

前田東区



加藤区長による紙芝居の様子

前田東区(加藤守区長)では、「ふるさと元気づくり推進事業」を活用し、区内の遊休農地を住民が集う場所にしようと「楽楽農園」事業を開始しました。この事業を進めるため、区で実行委員会を立ち上げ、営農指導や栽培講習会を行いました。楽楽農園に蒔いた大根が見事に育ったため、11月12日(日)に「三世代食農体験交流・大根掘り」を開催し、収穫しました。また、加藤区長による「農園ができるまでの紙芝居」を楽しみました。

海老沢区



区民で製作したピザ窯



製作した窯でピザを焼いている様子

海老沢区(倉持衛区長)女性会は、女性部の教養を高める取り組みとして、11月25日(土)海老沢公民館において、「身近な草花を使った押し花教室」を開催し、35人が参加しました。

生け花教授・押し花インストラクターの高畑悦子先生の教えのもと、地域に生えている「からむし」と同女性会が管理している花壇に咲いていた「コスモス」などを使用し、フクロウの形の押し花を作りました。参加者は「身近な草花で押し花ができたことが良かった。家のインテリアとして飾りたい。」と嬉しそうに話していました。



押し花教室の様子



出来上がった作品と一緒に

中石崎区

中石崎区(小沼澄夫区長)では、今年度より新たに「ふるさと元気づくり推進事業」を活用した事業を開始しました。東日本大震災の教訓を生かし、大災害時に安心して住民が避難できる場所として、公民館敷地に、電気等のインフラ喪失時にも活用できる竈やピザ窯を製作しました。10月29日(日)には、中石崎公民館において、ふれあいまつりを開催し、この度製作した竈等で、焼きそばやピザを作って、地域の交流を図りました。

宝くじコミュニティ助成事業

地域コミュニティ活動の活性化

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献事業として、コミュニティ活動備品の整備等に対して助成を行い、地域コミュニティ活動の充実、強化を図り、地域社会の健全な発展と社会福祉の向上に寄与することを目的としています。

平成29年度のオータムジャンボ宝くじ助成事業は、新興区(金子敬一郎区長)が採択され、公民館にエアコンやテレビ、スタッキングチェア等の整備が行われました。

備品整備された公民館を活用するため、婦人会が中心となり「新興いきいきサロン」を立ち上げ、12月11日(月)には高齢者向けに「シルバーリハビリ体操」を実施しました。また、区内の農道や用水路等の整備、草刈り等を行うため、区の若い世代の方が中心となり結成されている「地域活動組織」が、草刈り機等の機械を安全に使用するための講習会を行いました。

新興区ではこれらの整備された備品を活用して、三世代交流会や地域貢献活動、コミュニケーション活動を行っていく予定です。



スタッキングチェアを活用したシルバーリハビリ体操の様子



テレビ、DVDレコーダーを活用した草刈り機等の安全勉強会の様子

1/9 (火) 社会や世界に向けて 茨城町少年の主張作文表彰式

日常生活の中で感じたことや考えていることを広く社会に訴えることにより、将来に向かって自信と誇りを抱いてもらうことを目的とした「茨城町少年の主張作文」(青少年育成茨城町民会議主催)の表彰式が茨城町役場で行われました。

今年は町内の小・中学校から計475点の応募がありました。町長賞を受賞した小沼優美花さん(青葉小学校5年)、佐藤明香里さん(明光中学校3年)をはじめ、14人が入賞しました。入賞した児童・生徒は右記のとおりです。



表彰区分\部門	小学生の部		中学生の部	
町長賞	青葉小5年	小沼 優美花	明光中3年	佐藤 明香里
教育長賞	青葉小5年	中根 美咲	青葉中3年	高安 亜柚美
	長岡小5年	山口 凜	青葉中3年	藤枝 和瑚
町民会議 会長賞	大戸小5年	小柴 華	青葉中1年	藤枝 胡百
	青葉小5年	奥谷 咲希	明光中2年	木村 遥
	葵小6年	阿部 友花	青葉中2年	青木 沙奈
	青葉小6年	海老沢 大愛		
	青葉小6年	小松崎 心留		

(敬称略)

1/23 (火) 茨城町明日のまちづくり検討委員会 町へ20項目の提言



住民視点によるまちづくりの提言を行う組織として設置された「茨城町明日のまちづくり検討委員会」(松野聖史委員長)が、約2年にわたる協議・検討により取りまとめた提言書を、小林宣夫町長に報告しました。検討課題を「農業」、「子育て・教育」、「地域振興」「観光」の4分野とし、課題の発掘やその解決策について話し合いを進め、全体で20項目の提言となりました。

今後、提言内容の具現化に向けて、町で検証を進めます。

■農業分野「広げよう！茨城町の農業」

- ・SNSを活用した農産物のPR強化
- ・町産の食材を使ったレシピコンテストの開催
- ・「耕作放棄地サポーター制度」の創設

■子育て・教育分野「子供を町全体で育てよう！」

- ・子育てアプリケーションを活用した情報発信の強化
- ・地域の公民館を子ども、親、地域住民が集える場として活用
- ・子どもたちが地域の仕事を体験できる「社会体験型イベント」の開催

■地域振興分野「地域資源を活用し 美しい町に！」

- ・「防災キャンプ」など学校跡地を活用した取り組みの強化
- ・地域と事業者が定期的に清掃活動を行う「ゴミゼロ活動」の実施
- ・スクールバスの一般開放

■観光分野「沼沼自然公園の魅力度アップ！／魅力にあふれみんなが集まるイベントを！」

- ・沼沼自然公園をナチュラルガーデンに整備
- ・沼沼自然公園で道具なしでもキャンプ体験ができる「手ぶらでキャンプ」を実施
- ・町主催イベントの実行委員に学生や若者を含め、幅広い年代が楽しめるイベントを開催

1/16 (火) 茨城町家庭排水対策協議会 環境省より「水・土壌環境保全活動功労者表彰」



環境省が、水・土壌環境の保全分野において貢献してきた個人、団体を表彰する「水・土壌環境保全活動功労者表彰」を、茨城町家庭排水対策協議会(一澤恵子会長)が受けたことを称え、小林宣夫町長からお祝いの言葉が贈られました。

同協議会は、昭和60年の設立以来、沼沼や町内全域の流入河川の水質浄化を図るため、清掃活動や水質調査などに尽力してきました。一澤さんは「長年の地道な活動が評価された。今後も水質浄化を呼びかけていきたい。」と話しました。

2/1 (木) 統計調査において調査票の配布などに尽力 茨城県統計協会総裁より表彰



(左から) 廣木潔さん、河野昭夫さん、二宮清光さん、酒井和二副町長

長年にわたり、統計調査員として各種統計調査に尽力されている3人が、茨城県統計協会総裁より表彰されたことを称え、酒井和二副町長からお祝いの言葉が贈られました。

廣木潔さんは「栄誉ある賞をいただき、光栄に思う。今後の調査活動の励みになる。」と喜びを語りました。

12/21 (木) 世界大会での結果を報告 全世界青少年空手道選手権大会で準優勝



上飯沼の空手道場「日本空手道拳翔館」に所属する、大垣結夢さん(青葉中学校2年)が、小林宣夫町長を表敬訪問し、11月25日(土)に東京都内で開催された全世界青少年空手道選手権大会の部門別で準優勝したことを報告しました。大垣さんは「優勝したい思いはあったが、全日本よりいい試合ができた。」と大会を振り返りました。

12/25 (月) 米国ミズーリ州在住の女性から 町内の遺族へ日章旗返還



第2次世界大戦の米軍帰還兵が持ち帰った日章旗が、戦後72年の時を経て、遺族のもとに返還されました。日章旗を保管していたのは、米国ミズーリ州のベティ・ウィルソンさん。ベティさんの父は帰還兵のメンタルケアを担当する医師であり、日章旗は患者から託されたものでした。入手場所など詳細が不明瞭でしたが、ベティさんの知人で米在住の日本人女性が、寄せ書きに複数記されている「西連寺」という名字が茨城町に多く存在する姓であることに気づき、特定へ繋がりました。

25日に行われた返還式では、送られてきた日章旗を父親や親戚の名前が書かれていた西連寺至さんから遺族代表として受け取りました。さらに、西連寺さんから今後保管する町遺族連合会の丸山昇一会長に託され、丸山会長は「展示して戦争の悲惨さを後世に伝えたい。」と話しました。

12/21 (木) 畜産技術の粋を集めた常陸牛 茨城町肉用牛枝肉共励会褒賞授与式



平成29年度茨城町肉用牛枝肉共励会褒賞授与式が、(株)茨城県中央食肉公社において、開催されました。

同共励会には町内生産者が育てた肉用牛30頭(和牛の部21頭、交雑種の部9頭)が出品され、審査の結果、名誉賞には坂場畜産(有)(中石崎)が出品したA5ランクの常陸牛が選ばれました。坂場さんは、良い牛を育てるポイントとして「国内産稲わらを食べさせ、常に安心・安全に配慮し、消費者のことを第一に考えて飼育している。」と話してくれました。

常陸牛として認定されるのは、県内の指定生産者が飼育する和牛のうち、特に優れた牛のみです。今回の共励会に出品された和牛全てが常陸牛の条件を満たしており、町内畜産農家の技術水準の高さを示しています。

1/8 (月) 防災への誓い新たに 茨城町消防出初式



茨城町消防出初式が、町立中央公民館において開催され、町消防団員など消防関係者約300人が参加し、まちを守るための誓いを新たにしました。

式典では、長年にわたり消防団活動に従事した団員などが表彰され、火事や災害などにおいて人命・財産を守った功績を称えました。

また、式典後には今年一年の安全を願って、一斉放水が行われました。

文芸

《短歌》

○人立てば足裏だけの面積で自分の器量弁え生くる
大場 邦男(長岡)
●弾き初めの父と娘の連弾に割り込んでゆく幼き手あり
中島三千代(桜の郷)
●冬の陽のぬくもり深く受け入れて広き田圃は眠りの中に
鶴町あい子(常井)
山間のカララの屋根は雪化粧予報通りに降りてひと色
岡山 一二(上石崎)
野焼き土器初めて知った先人の今に劣らぬハイテクの技
内田 理(長岡)
散歩中風にとばされ我が帽子拾い直して確と被れり
佐久間 勲(前田)
賀状には元気の文字の数多あり乱れし筆に友の真実
田口すい子(南川又)
枝枝に光る霧氷の美しさインスタ映えかや青空の下
二宮不二子(大戸)
波静かゆつくり昇るご来光願いは一つ核なき世界
浦井 正子(宮崎第四)
今年こそ何か良きことありそونا光あふれるおだやかな朝
秋山 禮子(越安)
(評) 大場さん「この広い大地に人は足裏だけの小さな面積を占めて立っている。それが自分の器量である」と捉え、自分の生き方を見つめ直す。中島さん「父と娘の連弾に割り込む幼き手。新年を迎えた家族の幸せなひとときが見える。鶴町さん「冬の田圃が「冬の陽のぬくもり」の「眠りの中に」在るという発見。冬の田圃へのほっとするような眼差しがよい。岡山さん「予報通りに降りて」に実感がある。

《俳句》

○時雨行き雀水浴び寒の入り
山崎 文一(大戸)
●初雪や庭の小枝は雪の笠
萩谷彰一郎(長岡)
●トラクター春を知らせる納屋の土雑用を終えて柚子湯の仕舞風呂
岡山 一二(上石崎)
温石や懐かし父の温みかな
小堤美智子(小堤)
霜の朝枯れ野々原はうす化粧
藤井 功子(長岡)
災のなき平和渴望初日の出
田口 正子(南川又)
大雪にミィ猫びつくりあとすさり
秋山 禮子(越安)
その高さ競ふごとくに霜柱
中島三千代(桜の郷)
昨年と何かちがうか初仕事
田崎 明美(鳥羽田)
(評) 山崎さん「一年間で最も寒さが厳しい季節を迎え、ふくらとした雀。寒さを感じさせず、水浴びをする姿は可愛らしい。季節の流れを感じる句である。萩谷さん「小枝は雪の重みなどに耐えながら、じっと春を待っているのだろう。岡山さん「農家にとっては忙しくなりはじめる春。作業後のトラクターが持ち帰ってきた土は、そんな春を感じさせた。浦井さん「湯船におかぶかと浮かぶ柚子は、風情がある。柚子の香りに「日の疲れも癒やされるであろう。藤井さん「冷え込む朝は、霜が一面に降りる。普段の景色も、霜が朝日の光を反射して輝くと、とても幻想的に見える。

【作品の送付先】

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。
郵便 〒311-3192 茨城県小堤1080
FAX 029-762 6748
【問合せ先】秘書広聴課
029 (240) 7126 (直通)

Local News

地域おこし協力隊
武笠 京子

「田舎で働き暮らしたい。」と、たくさんの活動目標を掲げて、平成27年に茨城町地域おこし協力隊に就任しました。

着任後の約半年間は、新しい生活や行政の仕組みに馴染めなため、自身が思い描いていた活動が出来なく、他自治体の隊員の成功事例に焦りが増し、自身の能力のなさを思い知らされ、落ち込む日々を過ごしました。思い悩んだ末、活動の主軸を「糸紡ぎ・染色・機織り及び綿と藍の栽培」に絞る事を決め行動を開始しました。

まず、京都で「糸紡ぎ・草木染め・機織り」研修を4回受講。平成28年3月から綿と藍の栽培を開始。8月から東京で「手拭い注染」研修を3回受講。12月から大阪で「ベンガラ泥染め」研修の全課程の受講を終了して指導者資格を取得し、現在は、屋号「武



染工房」で町内外のイベント・出店販売やワークショップを開催しています。また、オーダー品の製作依頼も受けるようになりまし。気持ちの折れそうなのこの2年半でしたが、なんとか続けてこられたのは支えてくれた人がいたから。そして、猫と犬がいつも傍にいてくれたおかげです。これからも一日一日を大切に、地域の活性化や起業・定住に向けた取り組みをしていきたいと思っています。

【問合せ先】
町民協働課
029 (291) 8802 (直通)

消費生活センター

賃貸住宅退去時の原状回復をめぐるトラブルに注意！

春は、就職や進学、転勤などで新たな生活を始める方も多く、アパートやマンションなどの賃貸住宅の退去時のトラブルが起こりやすくなります。

- #### トラブル事例
- 退去時に原状回復費用(※)として、ハウスクリーニング代やクロスの全面張り替えなど、高額な修繕費用を請求された。部屋を傷つけた。大きな汚れもないのに納得できない。
 - 賃貸アパートを退去したら、「テレビや冷蔵庫等の後部壁面の黒ずみ(電気ヤケ)」を修復しないといけないから」と費用を請求された。支払う必要があるのか。

※原状回復費用とは
部屋を入居当時の状態に戻すための費用ではなく、借主の故意・過失等、通常の使用を超える損耗を修繕するための費用のこと。

賃貸借人の修繕分担の具体例

貸主(家主) 負担	借主負担
○家具設置による床・カーペットのへこみや設置跡 ○畳・クロスの変色(日照等自然現象によるもの) ○テレビ等の後部壁面の黒ずみ(電気ヤケ)	○引っ越し作業で生じたひっかき傷 ○落書き等の故意による損傷 ○タバコ等のヤニ・臭い(喫煙等によりクロス等が変色したり、臭いが付着している場合)等の場合は、クリーニングまたは張替え

※この他の例も国土交通省の「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」に記載されていますので、詳しくはそちらを参考にしてください。

アドバイス

★契約時に十分確認し、理解しよう！
国土交通省の「ガイドライン」は、法的な強制力はありませんが、原状回復の考え方の指針となっています。契約時には、それを参考に原状回復の範囲・内容、退去や解約の手続き等について不利な条件や特約が記載されていないかを十分確認し、内容を理解した上で契約しましょう。

★入退去時には、貸主と借主の両方で部屋の状況を確認し、写真を撮る等記録を残しましょう！
「ガイドライン」には、入退去時の物件状況及び原状回復確認リスト(例)があるため、そちらを参考にすることも良いでしょう。

★原状回復費用の内容に不明な点がある場合は、貸主側に十分な説明を求めましょう。
納得できない請求に対しては、「ガイドライン」を参考に貸主側と話し合いましょう。それでも解決できない時やトラブルになったら、消費生活センターに相談しましょう。

【問合せ先】茨城町消費生活センター 029 (291) 1690 (直通)

すこやかニュース 慢性腎臓病を予防しましょう

3月8日(3月の第2木曜日)は「世界腎臓デー」です。腎臓病の早期発見と治療の重要性を啓発する国際的な取り組みとして、国際腎臓学会と腎臓財団国際協会の共同提案により定められました。腎臓病について知り、病気の早期発見や予防に努めましょう。

▼腎臓のはたらき

- ①血液をろ過して老廃物を尿として排泄する。
- ②血圧を調整する。
- ③体内の水分量を調節する。
- ④血液のもととなる赤血球を作る働きを助ける。

▼慢性腎臓病(CKD)とは？

慢性腎臓病とは、腎機能が低下したり、慢性的にたんぱく尿が出るなど、腎臓の異常が継続している状態のことです。原因は加齢や高血圧、脂質異常症、糖尿病、肥満などです。初期には

▼慢性腎臓病の予防

- ・慢性腎臓病は、初期の自覚症状がほとんどないため、定期的に健診を受ける、生活習慣を見直すことが予防につながります。食生活の改善と運動で肥満を解消し、禁煙を実行しましょう。
- ・また、高血圧や糖尿病、脂質異常症のある方は、きちんと治療を受けましょう。
- ①食生活を改善しよう
・肥満は慢性腎臓病の発症や病状を進行させます。脂質の多い料理を減らし、腹八分目で良く噛んで食べましょう。
- ・栄養バランスよく食べましょう。塩分の摂りすぎは、腎臓に負担をかけます。意識して減塩に取り組みましょう。(醤油やソースはかけずにつける、麺類の汁は残すなど)
- ②運動習慣を身に付けよう
・ウォーキングや筋力トレーニングなどを行い、肥満や高血圧、糖尿病を予防しましょう。
- ③禁煙しよう
・喫煙は慢性腎臓病を悪化させ、心疾患や脳卒中など命にかかわる病気にかかりやすくなります。

健康増進課(保健センター) 3月の予定

日曜日	事業名	受付時間
7 水	健診結果説明会 (16日も同時刻に実施)	13:00~13:30
8 木	5歳児健診	13:00~13:30
14 水	健康相談	9:00~11:30
15 木	8~9か月児育児相談	10:00~10:15
18 日	食でいきいき!健康料理教室 (申込者)	9:15~9:30
	ヘルシークッキング&ウォーキング教室(申込者)	9:10~9:30

【問合せ先】健康増進課
029 (240) 7134 (直通)

お知らせ 茨城県近代美術館 企画展 「生誕100年 清宮質文 あのだひの彼方へ」

清宮質文は木版画家として知られ、その作品のたたえる静かな詩情は、今なお多くの人を魅了し続けています。清宮の生誕100年を記念し、木版を中心に水彩画、ガラス絵など191点を展示します。

- ▶期間 開催中～**4月8日**(日)
※休館日4月2日(月)
- ▶開館時間 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- ▶入館料 一般980円、高大生720円、小中生360円
【問合せ先】茨城県近代美術館 ☎029-243-5111

お知らせ スポーツ吹矢郡司倶楽部 会員募集

吹矢とは筒の中に入れた矢を吹いて的に当てる競技です。中心に当たった時の爽快感は何とも言えません。体力も要らず老若男女が無心になり腹式呼吸を行うので知らず知らずのうちに健康増進になります。

また、倶楽部内に限らず全国に仲間がいるので目標を持って練習も出来ます。明るく楽しい倶楽部ですので、興味のある方はお問い合わせください。

- ▶日時 火曜日
午後1時30分～午後3時30分(予定)
- ▶場所 茨城町駒場庁舎2階
- ▶会費 月額1,000円
【問合せ先】浅野 馨 ☎090-9017-4347

Neighboring town となりのまちから

那珂市 八重桜まつり

静峰ふるさと公園は「日本さくら名所100選」に選ばれた八重桜の名所です。12haの園内に、約2,000本の八重桜が満開となる光景はまさに壮観で、春のひと時を桜とともに満喫しようと、家族連れや観光客で賑わいます。また、夜桜期間中には幻想的な世界を見ることが出来ます。

- ▶期間 **4月17日**(火)～**5月2日**(水)
※イベント 4月21日(土)～22日(日)
※夜桜 4月21日(土)～29日(日)
- ▶時間 午前9時～午後6時(予定)
※夜桜午後6時～9時
- ▶場所 静峰ふるさと公園(那珂市静1720番地1)
- ▶料金 ・入園料金 無料
・駐車料金 普通車500円、中型車1,000円、大型車2,000円
- ▶交通アクセス 自動車：常磐高速道路那珂IC下車、国道118号・県道61号經由約20分
【問合せ先】八重桜まつり実行委員会(那珂市商工会) ☎029-298-0234
那珂市観光協会(那珂市商工観光課) ☎029-298-1111(内線243)



お知らせ 水戸ホーリーホックホームゲーム 「東日本大震災復興支援招待デー」 茨城町に在住・在学の方をメインサイド席に無料招待！

Jリーグでは東日本大震災復興支援活動を継続的に行っています。その一環として、水戸ホーリーホックでは、「街に誇りと感動を！サッカーで深まる地域の絆」を目的に、茨城町をはじめとする地域の皆さまをホームゲームに無料で招待しています。

- ▶日時 **3月25日**(日) 午後2時 キックオフ
- ▶場所 ケーズデンキスタジアム水戸(水戸市小吹町2058-1)
- ▶試合内容 第6節 水戸ホーリーホック vs 横浜F.C
- ▶その他 町に在住・在学していることを証明できるもの(免許証・学生証など)を持参してください。無料チケットは午前11時より配布します。
【問合せ先】生涯学習課 ☎029-240-7122(直通)

お知らせ 人工内耳講演会 聞こえを失って諦めているあなたへ

聴力を失った方や低下した方を対象に、人工内耳講演会を開催します。新しい聞こえの方法を考えてみませんか。ご家族の方や関心のある方もご参加ください。

- ▶日時 **3月17日**(土) 午後1時～3時30分
- ▶場所 ミオス 大研修室(JR赤塚駅前)
- ▶内容 人工内耳によるリハビリについて
講師：松島敏一(東医科大学病院 聴覚人工内耳センターアドバイザー)
- ▶参加費 無料
【申込・問合せ先】(一社)人工内耳友の会ACITA茨城支部事務局 FAX：029-357-7944

お知らせ いばらき企業説明会2018

茨城労働局と茨城県は、平成31年3月大学等の卒業予定者及び3年以内の既卒者を対象に企業説明会を開催します。

- ▶日時 **3月26日**(月) 午後1時～3時30分
- ▶場所 ホテルレイクビュー水戸(水戸市宮町1-6-1)
- ▶対象 平成31年3月大学院、大学、短大、高専、専門学校卒業予定者及び3年以内の既卒者(平成30年3月既卒者を含む)
- ▶その他 参加事業所63社(茨城県内に所在するもしくは就業場所のある事業所)
- ▶申込 事前申込は不要、当日会場にて受け付けます。
※茨城労働局ホームページから「いばらき企業説明会2018」参加申込書をダウンロード、必要事項を記載して会場にお越しいただくと便利です。
【問合せ先】茨城労働局職業安定課 ☎029-224-6218

4月からは口座振替で！

- 町税の納付は口座振替をおすすめします。
- お申込みは、茨城町指定の金融機関窓口にて受け付けています。各種納税通知書、通帳、金融機関届出印をご持参ください。



○詳細は町ホームページまで

お知らせ 申告相談はお早めに！

町県民税・所得税の申告受付は、3月15日(木)までです。終了間際は大変混み合いますので、お早めをお願いします。

平成29年中に収入のなかった方や非課税所得(遺族年金、障害年金、失業保険等)の方も、国民健康保険税の算定、児童扶養手当などの受給資格審査の基礎資料となりますので、申告してください。詳しくは広報いばらき1月1日号「町県民税申告について」、町ホームページをご確認ください。

【問合せ先】税務課 ☎029-240-7114(直通)

お知らせ 一人で悩まず気軽に相談 行政書士無料相談会

「円満な相続がしたい」「会社を立ち上げたい」「必要な許認可はなにか」「農地転用したい」など暮らしのなかでお困りのことはありませんか。行政書士が、親切・丁寧 to 皆さまのお悩みをお聞きます。

相談は無料・秘密厳守です。事前申し込みは不要ですので、お気軽にご利用ください。

- ▶日時 **3月19日**(月) 午後1時～4時
- ▶場所 茨城町総合福祉センターゆうゆう館2階会議室3
- ▶相談員 茨城県行政書士会 水戸支部会員
【問合せ先】水戸支部事務局 木村 ☎029-251-3101

広報いばらき 茨城県広報コンクールで準特選

平成29年度茨城県広報コンクールで、広報いばらき8月1日号が広報紙部門で準特選を受賞しました。全国広報コンクール(日本広報協会主催)に、茨城県代表として推薦されます。

町民の皆さんの活躍とご協力が今回の結果につながりました。これからも皆さんに親しまれる広報を目指して努力していきますので、ご支援をよろしくお願いします。



▲準特選を受賞した平成29年8月1日号

Information 情報

募集 集落支援員を募集します！

町では、区長等と連携を図りながら、各区の維持及び活性化を図るため、集落支援員を募集します。

- ▶募集人数 若干名
- ▶対象 茨城町に住民票がある方
年齢・性別は問いません。
- ▶身分 町の嘱託職員
- ▶任期 1年ごとに更新し、最長5年間
- ▶勤務 週4日、午前8時30分～午後5時15分
- ▶報酬等 月給制、通勤手当等あり
※詳細については、お問い合わせください。
- ▶資格等 普通自動車運転免許を持っていること。
パソコンの簡単な操作ができること(ワード、エクセル、メール等)。
- ▶活動内容 各区の問題解決のための施策の提言及び助言、区長等との連携及び協力、地域おこし協力隊との連携及び協力など
- ▶応募方法 履歴書を3月22日(木)までに、町民協働課まで郵送(当日消印有効)または持参してください。
- ▶選考方法 第1次審査として書類審査を行い、第2次審査として面接審査(第1次審査合格者のみ連絡します)を行います。
【問合せ先】町民協働課 ☎029-291-8802(直通)

お知らせ 防災行政無線などを用いた 情報伝達訓練(試験放送)を実施します

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム(Jアラート)(※)を用いた訓練で、町内の防災行政無線屋外スピーカー及び防災ラジオから、訓練放送が流れます。

- ▶訓練実施日時 **3月14日**(水) 午前11時頃
- ▶訓練で行う試験放送の内容
町内の防災行政無線から、一斉に次のように放送されます。

【放送内容】

- 上りチャイム音
- 「これは、Jアラートのテストです。」×3回
- 「こちらは、ぼうさいいばらきです。」
- 下りチャイム



(※)Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

【問合せ先】総務課 ☎029-240-7125(直通)



子育て支援センター

遊びに
おいでよ

茨城町子育て支援センターは子育て中の親子に寄り添い、親子がふれあう子どもとの絆づくりを大切に活動を行っています。

3月の予定

6日(火)	ボランティアによるピアノ演奏
7日(水)	読み聞かせ
13日(火)	『わいわい発表会』
14日(水)	定期子育て相談
16日(金)	ボランティアによるピアノ演奏
20日(火)	第8回「スマイルサークル」 (子育てサークル)
23日(金)	第8回「めえきいず」(子育てサークル)
27日(火)	ボランティアと遊ぼう

ボランティアと遊ぼう

27日(火)

時 間：午前10時30分～11時30分

場 所：まんまーむ(遊戯室)

一緒に手遊びをしたり、おしゃべりをしたりして地域の方々と交流をしましょう。

ボランティアによるピアノ演奏

6日(火)・16日(金)

時 間：午前11時～11時15分

場 所：まんまーむ(遊戯室)

お子さんの好きな曲や保護者が癒される曲の演奏があります。リクエストを受け付ける場合があります。

砂場開放 4月から再開の予定です。

読み聞かせ

毎月第1・3水曜日

時 間：午前11時～11時15分

場 所：まんまーむ(遊戯室)

子育てボランティアが絵本や紙芝居の読み聞かせに来てくれます。親子でゆったりとお話の世界を楽しみましょう。

ゆうゆう館 まんまーむ(遊戯室)を開放

日曜祝日、年末年始を除き午前9時から午後5時まで、未就学児とその保護者はどなたでも利用できます。

ボランティアの皆さんのご協力をいただいておりますので、小さいお子さんや兄弟姉妹が一緒でも、安心して活動に参加できます。

—— 未就学児とその保護者が対象となります。 詳細は、お問合せください。 ——

【問合せ先】 こども課 子育て支援センター ☎ 029-291-0980 (直通)
茨城町総合福祉センター 「ゆうゆう館」内

子育てセミナー

子育て親子におくる『わいわい発表会』

～たくさんの温かい思いに包まれて親子ふれあいのひとときを～

日 時：3月13日(火) 9時30分～正午

場 所：ゆうゆう館 エントランスホール・健診室

内 容：

○子育てボランティア、関係各機関による発表、読み聞かせ、劇、歌、手遊び等

○育児相談・食の相談・町内幼児施設の相談

○子育て支援情報の提供

※詳細は、後日掲示にてお知らせします。

※町外の方でもご参加いただけます。



昨年の様子

子育てサークルのご紹介

今年度は『スマイルサークル』と『めえきいず』が活動しています。消防署見学、応急手当の講習、合同で運動会遊びなどを行ってきました。平成30年度の子育てサークルメンバーは4月より募集します。詳細は後日お知らせします。

対 象：平成28年4月2日より平成29年4月1日までに生まれた子どもとその保護者



今年度の活動の様子

定期子育て相談

毎月第2水曜日

時 間：午前9時30分～11時30分 (都合の良い時間どうぞ)

場 所：保健センター 健診室

子育てに関する相談をお受けします。内容により保健センター(保健師、管理栄養士)と連携して対応します。身体計測も実施しています。



7月 JBCF 第1回大田原クリテリウム E3 2組目 1位



4月 フランス Classic de l'Avenir 1位

世界最高峰の自転車ロードレース「ツール・ド・フランス」で日本人初の総合優勝を目指している篠原輝利さん(明光中3年)。

昨年は初めて行ったフランスで、13・14歳が出るレースに出場。序盤から集団を抜けて前に飛び出す得意の「逃げ」のレース展開から、見事に優勝を飾りました。加えて、全日本自転車競技大会U15(15歳以下)の部で優勝するなど数々の結果を残しています。

ロードバイクを始めたのは小学校6年生のとき。それから父・浩一さん譲りの負けず嫌いな性格から、練習に励み強くなってきました。

「競技できる環境をつくってくれている両親にはとても感謝している。」と話します。中学卒業後の3月中旬からは、単身で自転車ロードレースの本場フランスに渡り、トレーニングと試合経験を積む予定。「世界で通用する選手になるために、今の自分にできることに全力で挑戦していきたい。」とこれから大舞台を見据えて、真っ直ぐな目で飛躍を誓いました。

輝き
YELL

国内外で活躍する
中学生ロードレーサー

篠原輝利さん (14)

篠原輝利さん
ホームページ



まちかどレポート

健康のため 生涯のスポーツとして
ターゲットバードゴルフをやってみませんか

レポーター 廣木 潔

茨城町ターゲットバードゴルフ連盟では、今年も新春初打ち大会を町運動公園で行いました。この大会は毎年恒例の行事で年の始めの日に実施しているもので、今年は1月4日に開催しました。

競技方法は昨年同様に「ツープールフォアサム」で行いました。これは、2人対2人でお互いに1個のボールをプレーすることを言い、ティショットに限り全員で打ち、2打目は各組の良いボールを1つ選び、そのボールを交互に打つものです。参加者は32人(男22人、女10人)で、女性が少なかったため、抽選で男女ペアと男男ペアの組み合わせで、プレーをしました。ターゲットバードゴルフ日和の青空の下でプレーをして、9ホールを回ったところで「すいとん」を食べ、少し休憩をし、残り9ホールを回りました。競技の成績発表は行わず、くじをして、お楽しみ福袋を参加賞としました。楽しく和気あいあいとするなか「今年もターゲットバードゴルフを楽しみ元気に過す」ことを誓い合い、新春初打ち大会を散会しました。



メタボリックシンドロームは、内臓肥満に高血圧・高血糖・脂質代謝異常の3つのうち2つ以上に当てはまっている状態で、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性の疾患をまねきやすい病態です。自分の食生活を振り返り、予防のためにできることから実践しましょう。

健康 レシピ

Presented by
町管理栄養士

スコップメンチ



「メタボリックシンドロームを予防しよう」

春キャベツたっぷり鶏だんご汁



スコップメンチ

たまねぎに含まれるケルセチンは、悪玉（LDL）コレステロールを減らす効果や、脂肪を燃焼させる効果が期待できます。また、多く含まれているビタミンB₆はタンパク質の吸収を促進します。

【材料】4人分

豚ひき肉 280g
キャベツ 2枚（160g）
たまねぎ 1/2個（120g）
にんじん 小1/2本（60g）
ごぼう 40g
しいたけ 小2個（16g）
塩・こしょう 少々
パン粉 28g
オリーブオイル 12g
ウスターソース 20g

栄養成分(1人分)
エネルギー 247Kcal
塩分 0.9g
野菜量 95g

☑チェックしてみましょう

- ☐ 満足するまで食べる・残り物をつい食べてしまう
- ☐ 野菜の摂取量が少ない
- ☐ 間食が多い
- ☐ 午後9時以降に食べることが多い
- ☐ 早食い・ながら食いがち

★意識して取り組んでみましょう

- ① 腹八分目を心がける。
- ② 塩分を取りすぎない。
- ③ 食物繊維を多く含む野菜類・海藻類・きのこ類の摂取を増やす。
- ④ 市販品のカット野菜やサラダ、野菜多めのカップスープなど、1品プラスする。また、野菜は加熱調理をすることでかさが減り、食べやすくなる。
- ⑤ 遅い時間に食事をするときは、軽めの食事にする。

【作り方】

- ① パン粉をきつね色になるまで乾煎りする。
- ② キャベツ、たまねぎ、にんじん、ごぼう、しいたけはみじん切りにする。にんじんとごぼうは、電子レンジでやわらかくなるまで加熱し、粗熱をとる。
- ③ ポウルに豚ひき肉、②のキャベツ、たまねぎ、にんじん、ごぼう、しいたけ、塩・こしょうを入れて混ぜる。耐熱容器に入れ、①のパン粉をふりかけ、オリーブオイルをまわしかける。
- ④ 温めたトースターやオーブンで、ホイルをかぶせて約15分焼く。その後、ホイルをはずし軽く焦げ目をつける。
- ⑤ 焼きあがったら、ウスターソースをかける。

春キャベツたっぷり鶏だんご汁

キャベツは、ビタミンC、カルシウムやカリウム、葉酸などが多く含まれています。加熱調理の場合は、食感が残るように調理しましょう。

【材料】4人分

鶏ひき肉 220g
しょうが 14g
塩・こしょう 少々
キャベツ 2枚（160g）
たまねぎ 40g
にんじん 小1/2本（60g）
油 大さじ1強（6g）
だし汁 520cc
みそ 大1・小1（24g）

栄養成分(1人分)
エネルギー 140Kcal
塩分 1.2g
野菜量 68.5g

【作り方】

- ① しょうがはみじん切りにする。キャベツは一口大に切り、にんじんは短冊切りにする。たまねぎはくし形に切る。
- ② ポウルに、しょうが、ひき肉、塩・こしょうを入れてよく混ぜる。
- ③ 鍋に油を熱し、①のキャベツとにんじん、たまねぎを炒める。しんなりしてきたら、だし汁を加えて煮る。
- ④ 煮立ってきたら、②のタネをだんご状に丸めて加える。
- ⑤ 鶏だんごに火が通ったら、弱火にして味噌を溶き入れる。

【問合せ先】健康増進課 ☎029-240-7134（直通）

みんなの図書館

茨城町立図書館

☎ 029-240-7131

ホームページ

http://www.lib.t-ibaraki.jp/



おすすめの[★]新着本

新刊1



ハリケーン
(高嶋 哲夫 著)

地元の広島で起きた土砂災害で両親を亡くしている気象庁の予報官の田久保は、私生活で家族を顧みることがほとんどなかったが、認知症を患う義母の介護のため妻の実家に転居する。直後、異常気象が続ぎ、ゲリラ豪雨が頻発し、焦燥と葛藤するサスペンス小説。

新刊2



蒼き山嶺
(馳 星周 著)

残雪の残る北アルプス。元長野県警山岳救助隊で遭難対策協議会の得丸志郎は、警視庁公安部の刑事で大学時代登山部の友人だった池谷博史に20年ぶりに再会した。登山技術と体力が衰えている池谷にガイドを頼まれる。登山中に怪我をする池谷、変わっていく天候。山岳小説です。

イベント情報

おはなし会（毎月第2、4土曜日）

3月10日（土）午後2時から
3月24日（土）午前11時から

絵本となかよし（毎月第2、4木曜日）

3月8日（木）午前10時30分から
3月22日（木）午前10時30分から

どちらも図書館「おとぎのくに」で開催します。皆さまのご来館をお待ちしています。

図書館カレンダー

2018年3月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 休	6	7	8	9	10
11	12 休	13	14	15 休	16	17
18	19 休	20	21	22	23	24
25 休	26 休	27	28	29	30	31

◆新刊・新着本のご案内

新刊続々



ペンギンホテル
(牛窪 良太 著)



にゃんにゃん
(せな けいこ 著)



チンアナゴ
3きょうだい
(葦原 かも 著)



あんた、
ご飯食うたん?
(中本 忠子 著)



海馬の尻尾
(荻原 浩 著)



父子ゆえ
(梶 ようこ 著)



牛天神
(山本 一力 著)



葵の残葉
(奥山 景布子 著)

いはらき

2018年(平成30年)
3月1日 発行

3

No.961
March 2018

◆編集・発行

茨城県 茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
平成30年1月末現在
男 16,473人
女 16,407人
総人口 32,880人
世帯数 12,911世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の情報発信中!!



●町公式ホームページ

<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



●町公式ツイッター

<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



●町公式Instagram

https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.67 コブシ

(モクレン目 モクレン科)
学名 *Magnolia kobus* DC.

写真・文 安 昌美

3月はまだ寒い日もありますが、陽だまりには春の花が咲いています。3月末から4月初めには、雑木林で白い大きな花を咲かせるコブシがあります。背景にスギ林などがあると、その白さは一段と目立ちます。

▼コブシとは

モクレン属に含まれる落葉高木で、北海道から本州・四国・九州に産し、韓国の済州島でも知られています。ほぼ日本固有の感じのする植物です。国内では山地やときに低地にも生えたとされていますが、県内では山地より平地部でよく見られます。茨城町では本場に各所にあり、野帳には

▼コブシの仲間

コブシを含むモクレン属は約300種があり、

網掛、馬渡、海老沢、大戸、上雨ヶ谷、駒渡、下飯沼、下座、下土師、城内、常井、中石崎、生井沢、前田、南島田、宮ヶ崎の記録があります。台地斜面や林のへりなどに多いです。葉を広げる前に開花するので、大きな木全体が真っ白になります。近づいてみると、花は意外に高い場所にあります。花粉は虫に運んでもらい、果実は集合果で、種子の部分が膨らんで、にぎり拳のようになります。この状態から「コブシ」の名がつけられたと言われます。

東アジア、東南アジア、北アメリカ東部、中央アメリカ、西インド諸島に分布するとされています。日本には7種が自生とされ、他に中国やアメリカから移入されたものがあります。町内ではホオノキが自生しています。他に、庭や公園などにはシデコブシ(自生は愛知県、岐阜県、三重県)、ハクモクレン(中国東南部から西南部の原産)、シモクレン(モクレン、中国中部から西南部に自生)、オガタマノキ(西南日本に産する常緑樹、神社などに栽植)、タイサンボク(北アメリカ南東部原産)などがあります。

ちびっ子アート まさみ幼稚園



「わたしのゆめ」
かとうだ あおい(6歳)



「ぼくのゆめ」
たかはし ふうが(6歳)